

令和4年度一般会計の決算見込について

1 決算規模

- (1) 歳入、歳出ともに2年連続で前年度決算額を下回った。
 (2) 歳入は、6,999億9,900万円で、対前年度5.9%減となった。
 (3) 歳出は、6,960億8,200万円で、対前年度4.9%減となった。

〈決算規模の状況〉

区 分	4年度 A	3年度 B	差引額 A-B	伸び率
歳 入	6,999億9,900万円	7,435億8,400万円	▲435億8,500万円	▲5.9%
歳 出	6,960億8,200万円	7,322億8,300万円	▲362億 100万円	▲4.9%

〈決算伸び率の推移〉 ※各年度の決算額の推移は別紙参照

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
歳 入	2.2%	1.4%	20.1%	▲5.4%	▲5.9%
歳 出	2.3%	1.3%	20.0%	▲6.2%	▲4.9%

2 決算収支

- (1) 形式収支は、39億1,700万円の黒字となった。
 (2) 実質収支は、19億1,000万円の黒字となった。
 (3) 単年度収支は、2,000万円の黒字となった。

〈決算収支の状況〉

歳 入 A	歳 出 B	形式収支 A-B	繰越事業費充当財源 C	実質収支 A-B-C
6,999億9,900万円	6,960億8,200万円	39億1,700万円	20億 700万円	19億1,000万円

〈実質収支等の推移〉

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
実質収支	18億 600万円	18億3,500万円	18億6,400万円	18億9,000万円	19億1,000万円
単年度収支	▲6億4,300万円	2,900万円	2,900万円	2,600万円	2,000万円

※単年度収支：当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額

3 市税収入

市税収入は、2,421億3,800万円で、前年度決算額を約54億円上回った。
 増収の主な要因としては、固定資産税における中小事業者等向けの特例措置の終了や個人市民税の給与収入の増があった。

〈市税収入の状況〉

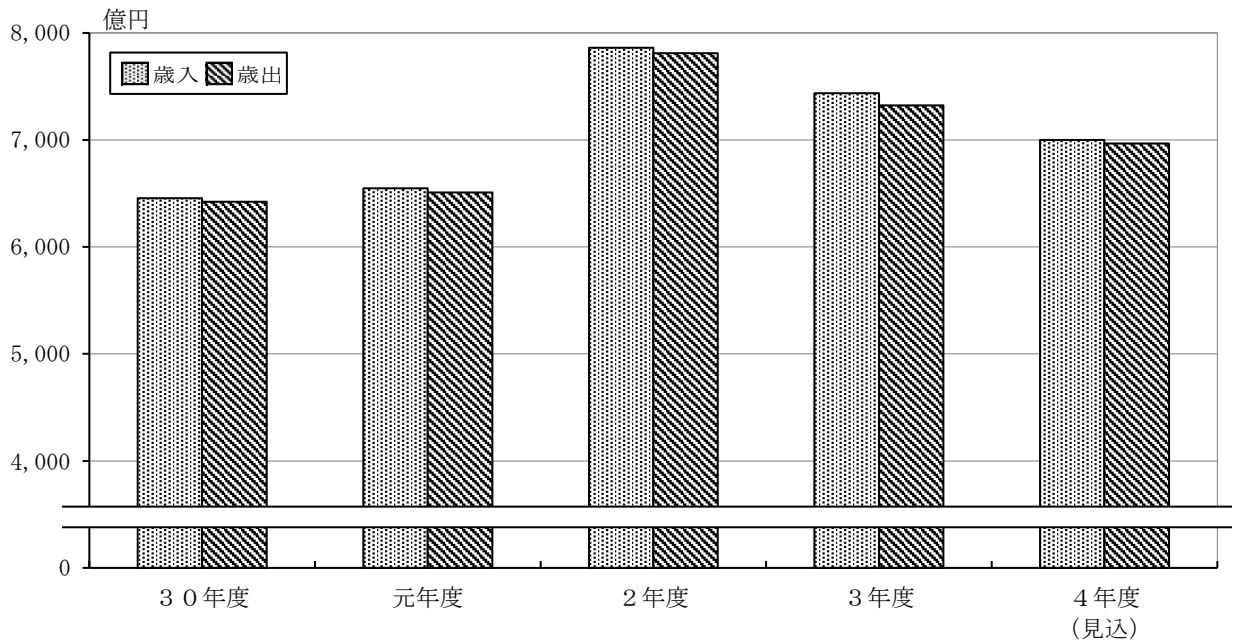
区 分	4年度 A	3年度 B	差引額 A-B	伸び率
市税収入見込額	2,421億3,800万円	2,367億3,800万円	54億円	2.3%
うち個人市民税	1,027億4,200万円	1,007億4,600万円	19億9,600万円	2.0%
うち法人市民税	183億8,600万円	189億9,800万円	▲6億1,200万円	▲3.2%
うち固定資産税	858億3,700万円	830億 900万円	28億2,800万円	3.4%

〈市税収入伸び率の推移〉※各年度の市税決算額の推移は別紙参照

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
伸び率	11.6%	2.4%	▲1.3%	▲0.0%	2.3%

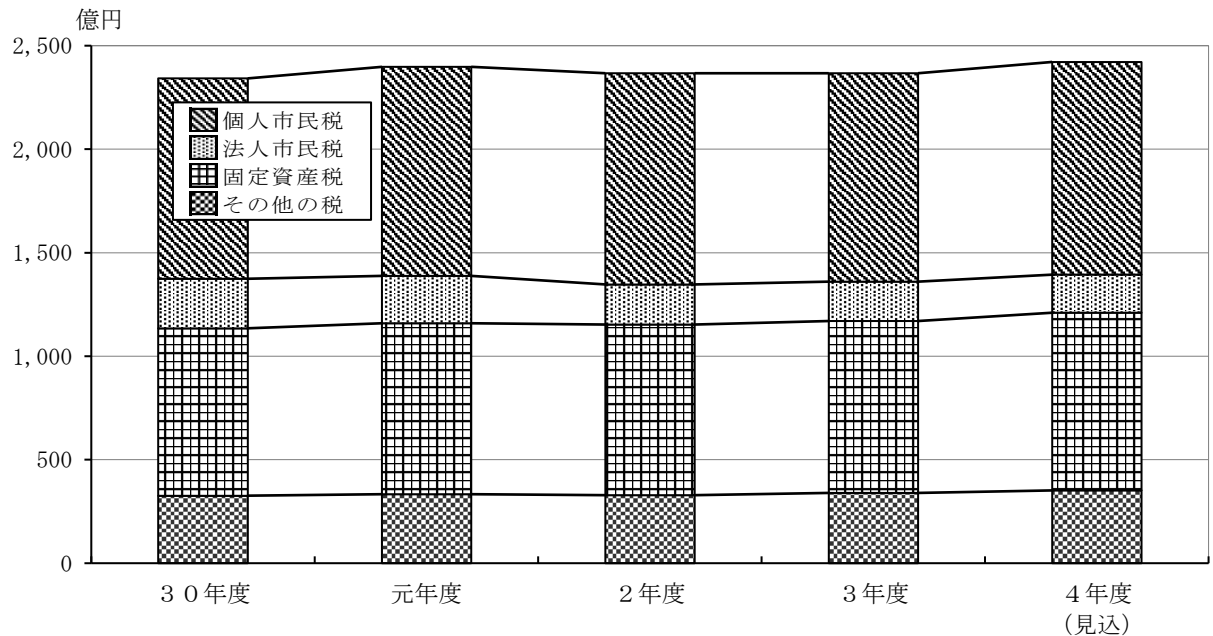
(別紙)

1 一般会計決算額の推移



区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度(見込)	
	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %
歳入	64566500	2.2	65476500	1.4	78606200	20.1	74358400	▲ 5.4	69999900	▲ 5.9
歳出	64227300	2.3	65087100	1.3	78098000	20.0	73228300	▲ 6.2	69608200	▲ 4.9

2 市税決算額の推移



区分	30年度		元年度		2年度		3年度		4年度(見込)	
	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %	決算額 億 万円	伸び率 %
市税全体	23418700	11.6	23977200	2.4	23674800	▲ 1.3	23673800	▲ 0.0	24213800	2.3
個人市民税	9678300	29.3	10091900	4.3	10208100	1.2	10074600	▲ 1.3	10274200	2.0
法人市民税	2393000	5.3	2293400	▲ 4.2	1941500	▲ 15.3	1899800	▲ 2.1	1838600	▲ 3.2
固定資産税	8084000	1.4	8260000	2.2	8231500	▲ 0.3	8300900	0.8	8583700	3.4